

豊玉高校第 43 回生が 3 月 1 日に 3 年間過ごした学舎から巣立ちます。創立 40 周年の節目の年に入学した 43 回生は学年が進むごとに校訓が意図する「思いやりのところ」、「協力するところ」、「何事にも先頭に立ち挑戦する心」を育み、一人ひとりが他と比べようのない日本一の関わる力を宿してくれました。まさに、豊玉高校の伝統と校風を継承し、見事に在校生へ繋いでくれました。卒業生の皆さん、ありがとう。

これまで豊玉高校第 43 回生の応援団として側で支えてくださった小学校、中学校の先生方、地域の皆様、そして保護者の皆様に紙上からではございますが、43 回生と共に心より厚くお礼申し上げます。皆様の「思い」は卒業生の心に、激しく変化する社会情勢の中をたくましく生き抜くための大きな根として、息づいていくことと思います。そして、どんな場所や状況であろうとも、さらに大きな根を張り立派な花を必ず咲かせてくれると確信しています。

最後に 43 回生に伝えきれない「思い」を詩に託し送ろうと思います。



「学ぶ」 谷川俊太郎

あなたは学ぶ 空に学ぶ 空はすでに答えている 答えることで問いかけている
わたしは学ぶ 土に学ぶ 隠された種子の息吹 はだしで踏みしめるこの星の鼓動
あなたは学ぶ 木に学ぶ 人からは学べぬものを 鳥たちけものたちとともに学ぶ
わたしは学ぶ 手で学ぶ 石をつかみ絹に触れ水に浸し火にかざし 愛する者の手を握りしめて
あなたは学ぶ 目で学ぶ どんなに見開いても見えぬものが 閉じることでみえてくること
わたしは学ぶ あなたから学ぶ わたしとは違う秘められた傷の痛み わたしと同じささやかな
日々の楽しみ

私たちは学ぶ 本からも学ぶ 知識と情報に溺れぬ知恵 言葉を越えようとする言葉の力を
そうしてわたしたちは学ぶ 見知らぬ人の涙から学ぶ 悲しみを分かち合うことの難しさを
わたしたちは学ぶ 見知らぬ人たちの微笑みから学ぶ 喜びをわかちあうことの喜びを



豊玉高校第 43 回生の前途が洋々たらんことを祈念します。皆さん、卒業おめでとう。



長崎県立豊玉高等学校 校長 横田 正俊

「恕」 「和衷協同」 「切磋琢磨」 ～ 関わる力 日本一 豊玉高校



学校行事報告

2 月 12 日（金）、主権者教育の一環として、対馬市振興局の横田さんを講師にお招きして選挙についての出前講座をしていただきました。投票の仕方だけでなく、期日前投票と不在者投票の違いなど生徒にとって初めて知ることも多く、真剣に聞いている様子がうかがえました。インターネットや SNS 等を通じて情報収集をすることは現在の高校生にとって手軽にできることです。高校生のうちに情報収集力や判断力を高め、自立してからも継続してほしいものです。



学校行事報告

卒業式を来週に控えた2月26日（金）に、豊玉高校支援会議主催の餅つきを行いました。恐る恐る杵で餅をつき始めた生徒も徐々に慣れていき、若さにまかせて勢いよく振り下ろしていました。つきあがった餅は、支援会議の方々や午前中から準備して下さったあんこやぜんざいと一緒にして、みんなでおいしくいただきました。3年生は在校生と一緒に談笑しながら、残り少ない豊高生としての時間を楽しみました。



職員から

保護者の方へ

1・2年生は学年末考査が終了しました。答案が返却され、生徒の皆さんは一喜一憂しているところではないでしょうか。気持ちを整えて4月からの新しいスタートを切るために、残りの1ヶ月をしっかりと過ごせますよう、ご家庭でもあたたかい励ましをお願いいたします。3年生はいよいよ卒業式。職員・生徒一同で新しい門出を祝い、卒業生の今後の活躍に期待したいと思います！

理科 中村 志穂



地域の方へ

昨日実施されました、もちつき大会に関しましては、支援会議の方や地域の方のご協力により、無事に成功させることができました。本当にありがとうございました。生徒たちの表情もすごくにこやかに良い体験ができたと思います。

今後とも本校教育活動へのご理解、ご支援をよろしくお願いいたします。

保健体育科 堀内 浩平



の行事予定

- | | |
|-------------------|---------------|
| 1日（火）卒業式 | 16日（水）容儀検査 |
| 3日（木）・4日（金）あいさつ運動 | 23日（水）郷土料理づくり |
| 7日（月）高校入試設営 | 24日（木）大掃除・終業式 |
| 8日（火）～10日（木）高校入試 | |